

令和7年度に使用する教科用図書の選定理由

鳥取県中部地区教科用図書採択協議会

【中学校】

教科・種目		発行者	書名
国語	国語	東京書籍	新編 新しい国語 1～3

(選定理由)

- 「言葉の力」では、ポイントを図示しながら、身につける力が明確に示されている。
- これまで巻末にあった「学びを支えることばの力」が、単元内の関連する教材の前後に配置され効果的に活用できるようになっている。
- 単元に配置された内容の関連性に無理がなく、分量も適切である。
- 「読むこと」で身につけた言葉の力を「話すこと・聞くこと」「書くこと」の教材で生かすというインプットからアウトプットへという流れが自然にできるような教材の配置構成になっている点が、現行の教科書同様に特徴である。
- 新設「未来への扉」では、現代的な課題（情報社会、安全・防災、科学と探究、学校・社会、自己と他者、多様性、伝統と文化、地球環境、平和・国際理解）に対し、複数の文章や既知の学びを活用して、自分の考えをまとめる内容となっている。

教科・種目		発行者	書名
国語	書写	光村図書	中学書写 一・二・三年

(選定理由)

- 用具の準備や片付け方が写真で示されている。
- 毛筆教材に動画解説がついており自分で筆使いを確認できる。また、他の文字の動画もあり学習内容の確認ができる。
- 左手で書く人の両方の二次元コードがあり自分で選択して確認することができる。
- モデルに外国の生徒を起用している。
- タブレットを使うときの姿勢やタブレットの活用例を写真や二次元コードで確認できる。
- QRコードにふるさとに関わる動画、まつりの書初めについての動画をあげている。

教科・種目		発行者	書名
社会	社会 (地理的分野)	帝国書院	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土

(選定理由)

- 「導入」「学習課題」「本文」「確認しよう・説明しよう」という展開で統一、構造化されており、基礎的・基本的な知識や技能が理解しやすい工夫がされている。
- 緯度・経度や時差など、図版だけでは理解しづらい概念を説明する際は、QRコンテンツにアニメーションを収録して、理解を促すように配慮されている。
- 本文側注、QRコンテンツの中に用語解説が用意されている。
- 「アクティブ地理自然災害から命を守ろう」では、ハザードマップの使い方や災害時の避難方法などを実践的に学習できる。

教科・種目		発行者	書名
社会	社会 (歴史的分野)	帝国書院	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き

(選定理由)

- 課題解決学習を通して、意見交換をする対話的な学習が設定されている。
- 各章の冒頭で「『学習する時代の見通し』をもとう」が、章末で「『学習する時代の見通し』に戻ってみよう」が設定され、章のはじめに立てた予想から学習した時代に対する考えの深まりを振り返ることができるよう工夫されている。
- 写真や地図に(小)・(地)・(公)の記載があり、小学校や各分野との関連が意識できるよう工夫されている。
- コラム「未来に向けて」において、人権や多文化に関する諸問題について理解を深めることができるよう配慮されている。

教科・種目		発行者	書名
社会	社会 (公民的分野)	帝国書院	社会科 中学生の公民 より良い社会を目指して

(選定理由)

- 章を貫く問いがあり、各節各単元で問いの構造化がなされていて、見通し・振り返りがしやすい構成になっている。
- 学習課題の確認と振り返りを「確認しよう」と「説明しよう」で表している。
- 賛成反対に分かれる意見や、解釈が異なることがら、批判的な意見などに対して、生徒のとらえ方が偏らず、客観的に判断できるよう曖昧な表現をせず、両者の意見をわかりやすく記述している。
- 漢字に対してのルビが非常に多く、配慮があると感じる。

教科・種目		発行者	書名
社会	地図	帝国書院	中学校社会科地図

(選定理由)

- 世界の六州には、自然環境や生活、文化などのイラストを配した鳥観図があり、地域的特色を視覚的にとらえる工夫がされている。
- 「地図で発見」で社会的な見方・考え方に着目した問いが設定されている。
- 世界地図に、世界の国々と日本の大きさを比較することや、緯度や経度による位置関係の比較ができるよう、随所に同緯度・同縮尺の日本地図が掲載されている。
- 他分野との関連に配慮した地図や資料が掲載されており、歴史や公民での学習や修学旅行等で活用できる。
- 写真資料が多く掲載されており、視覚的な支援を得やすい。
- 環境問題や災害・防災などの課題に対する資料だけでなく、地域ごとの防災資料が掲載されている。

教科・種目		発行者	書名
数学	数学	啓林館	未来へひろがる数学 1～3

(選定理由)

- 多様な学びに対応するために、巻末の「数学広場」に「学びをふりかえろう」「力をつけよう」「学びをいかそう」が用意されている。生徒の習熟度や興味関心に応じて学ぶことができるようになっている。他社と比較し問題量も充実している。
- 教科書紙面に載せるべき内容と教科書紙面でなくQRコンテンツで扱う内容とが精選されている。
- 教科書のページ数が削減され軽くなったことで、生徒の持ち歩きの負担が軽減される。各社の中でもっとも教科書が軽い。

教科・種目		発行者	書名
理科	理科	啓林館	未来へひろがるサイエンス 1～3

(選定理由)

- 探究的な学習過程を重視し、課題の「把握、追究、解決」という流れが統一され、生徒は見通しを持ち、主体的に学ぶことができる。
- 他教科との関連性が示されている。
- 観察実験が3段階に設定されており、柔軟な対応が可能となっている。
- CBT形式の問題などの充実したICT活用事例がある。
- QRコンテンツが計587個あり、導入・実験・探究・理解を深めるなど様々な場面で活用できる。
- 単元末や巻末には、最新の話題やSTEAM教育等、科学技術への興味関心を高める工夫をしている。

教科・種目		発行者	書名
外国語	英語	開隆堂	Sunshine English Course 1～3

(選定理由)

- 2, 3年生にとって教科書の並びが慣れており使いやすい。
- Review&Retellを通して、学習内容の理解を深めることができる。
- 単元末のActionでは、題材に関連したテーマで行う自己表現活動を通して、学習内容の定着度を確かめることができる。
- 美しい文字が書きやすい4線幅を採用し、「書くこと」へのつまずきを軽減する工夫がなされている。
- QRコンテンツ等のデジタルコンテンツをふんだんに取り入れ、「誰一人取り残さない学び」の実現へ向け、生徒が自ら学習する方法を選択できる。

教科・種目		発行者	書名
音楽	音楽（一般） 音楽（器楽合奏）	教育芸術社	中学生の音楽 1、2・3上、2・3下 中学生の器楽

(選定理由)

- 「歌唱」「創作」「鑑賞」が色分けされ、各ページにつながっている。また、どの教材で何を学習していくのか教材と学習内容の関連が色の濃度で示されている。
- 器楽教科書でも歌唱や鑑賞の教材と同じページ構成で、学びに向かう力や幅広い価値観を養うことができるように工夫されている。
- 二次元コードには巻頭のメッセージ動画や歌唱教材のパート別音源とカラピアノ、また教科書と同じ体裁の創作ツールなど多くのデジタルコンテンツが用意されており、個別最適な学びや協働的な学びの実現に向けた手立てがある。
- オペラや歌舞伎等、個々の特徴を捉えたうえで複数の音楽を比較したり関連付けたりすることで、生涯にわたり音楽文化に親しむきっかけづくりになっている。

教科・種目		発行者	書名
美術	美術	日本文教出版	美術1 美術との出会い 美術2・3上 学びの実感と深まり 美術2・3下 学びの探究と未来

(選定理由)

- 全ての題材で、着目させたい造形的な視点や考えさせたい効果等が吹き出しで提示されている。
- 材料や用具の取り扱い等について「学びを支える資料」として各巻末にまとめられ写真やイラスト、二次元コードによる動画で説明されている
- 搭載されている生徒作品の多くに「作者の言葉」があり、同じ中学生がどのように発想し、制作したのかがわかるように工夫されている。
- ページ番号の横に参照ページや道徳との関連について表記されている。
- 外国の生徒作品やアール・ブリュットの作品等が取り上げられ、多様性を尊重しながら学ぶことができるよう工夫されている。
- 映像作品やトリックを使った作品等、デジタル機器を使用した作品制作の例が ICT のマークを提示して複数取り上げられ、科学技術の活用や今後の可能性に触れることができるよう工夫されている。

教科・種目		発行者	書名
技術・家庭	技術・家庭 (技術分野)	東京書籍	新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology

(選定理由)

- 生徒の問題解決に導くために「問題の発見・課題の設定」「設計・計画」「制作・製作・育成」「評価・改善・修正」の流れを統一的に示している。
- 生徒の発達段階にあわせて、問題解決に取り組めるよう身の回りの問題解決から社会の問題解決まで幅広く収載されている。
- デジタル教科書では、機能拡張として「Google 翻訳」を追加することで、多言語の生徒への対応ができるように配慮されている。
- 質の高い動画や、シミュレーションなどを無料で利用できるQRコンテンツが用意されており、専門ではない内容でも安心して示範し、指導できるよう工夫されている。

教科・種目		発行者	書名
技術・家庭	技術・家庭 (家庭分野)	東京書籍	新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して

(選定理由)

- 調理実習、布を用いた製作、幼児との触れ合い体験では実習の手順や流れを示し、見通しをもって実習に取り組むことができるように工夫されている。
- 家庭分野の学習内容が1年、2年、3年で学習するのに適した順序になっている。
- ガイダンスの【自分の生活チェック】では数字のチェックだけではなく、グラフ化することで、1年時と3年時の比較・成長が可視化できる。
- インターネットを活用して効果的に学習を進めるためにQRコンテンツを用意し、該当箇所にDマークを付している。QRコンテンツはWebページから無料配信され、授業や家庭での実践で活用できるように工夫されている。
- 「プロに聞く！」では栄養士、建築士、保育士など家庭分野の学習内容に関係の深い仕事についている人たちからのメッセージを紹介し、生徒の勤労観・職業観を育むことができるように工夫されている。

教科・種目		発行者	書名
保健体育	保健体育	東京書籍	新編 新しい保健体育

(選定理由)

- 小見出しごとに「問い」と資料が設定されており、思考・判断・表現を行いやすいように示されている。
- 見開き2ページで1時間(本時)の「見つける」→「学習課題」→「課題の解決」の学習の流れが示されている。
- 各学年の学習内容が明確に示され配列してある。保健編、体育編の順で配列されている。
- 指導者用デジタルブック、学習者用デジタル教科書があり、教科書にあるスイッチからQRコンテンツ(約150点)にアクセスすることができる。
- キャリア教育の推進では、章扉や章末資料等に保健体育関連職業人の話をのせ、将来の社会的職業的自立に目が向くような仕掛けがある。
- 自然災害の防止は、大雨災害が多発する夏前に学習する配列がなされている。

教科・種目		発行者	書名
特別の教科 道徳	道徳	東京書籍	新編 新しい道徳 1～3

(選定理由)

- 生徒が話し合う時間を確保するために、1教材あたりの朗読時間を短くしている。
- 多様な考えを引き出せる発問が中心発問になっている。
- 1つの事象について、複数の考え方を知り、意見の交流を通して価値観にせまる教材が設定されている。
- 各教材の「見つめよう」で自己を振り返り、「考えようをぐっと深める」で自己のこれからについて考えるようになっている。
- QRコンテンツとして速度調節機能が付いた朗読機能が用意されている。

【特別支援】

☆本 著作：文部科学省

国語☆☆☆☆、☆☆☆☆☆

数学☆☆☆☆、☆☆☆☆☆

音楽☆☆☆☆、☆☆☆☆☆

(選定理由)

- 国語は、それぞれが実生活に役立つ内容で、カラーの挿し絵と大きな文字で、絵本のような構成になっており使いやすい。
- 国語☆☆☆☆☆は、「職場体験学習の感想文を書こう」や「お礼の手紙を書こう」、「修学旅行の思い出」など学校行事や実生活に関連した内容が多くあった。
- 数学☆☆☆☆は、単位、計算、図形、時間などが実生活で活用できるような課題で構成されている。
- 数学☆☆☆☆☆は、割り算、小数、分数の計算や、グラフを利用した整理の仕方などが加わり、レベルアップ用として活用することができる内容である。
- 音楽は、各ページには挿し絵が豊富で、楽譜ページは教科書後半に別ページでの掲載となっている。

一般図書

- 自立する上で必要な、生活の場で生かせる題材が選ばれている。